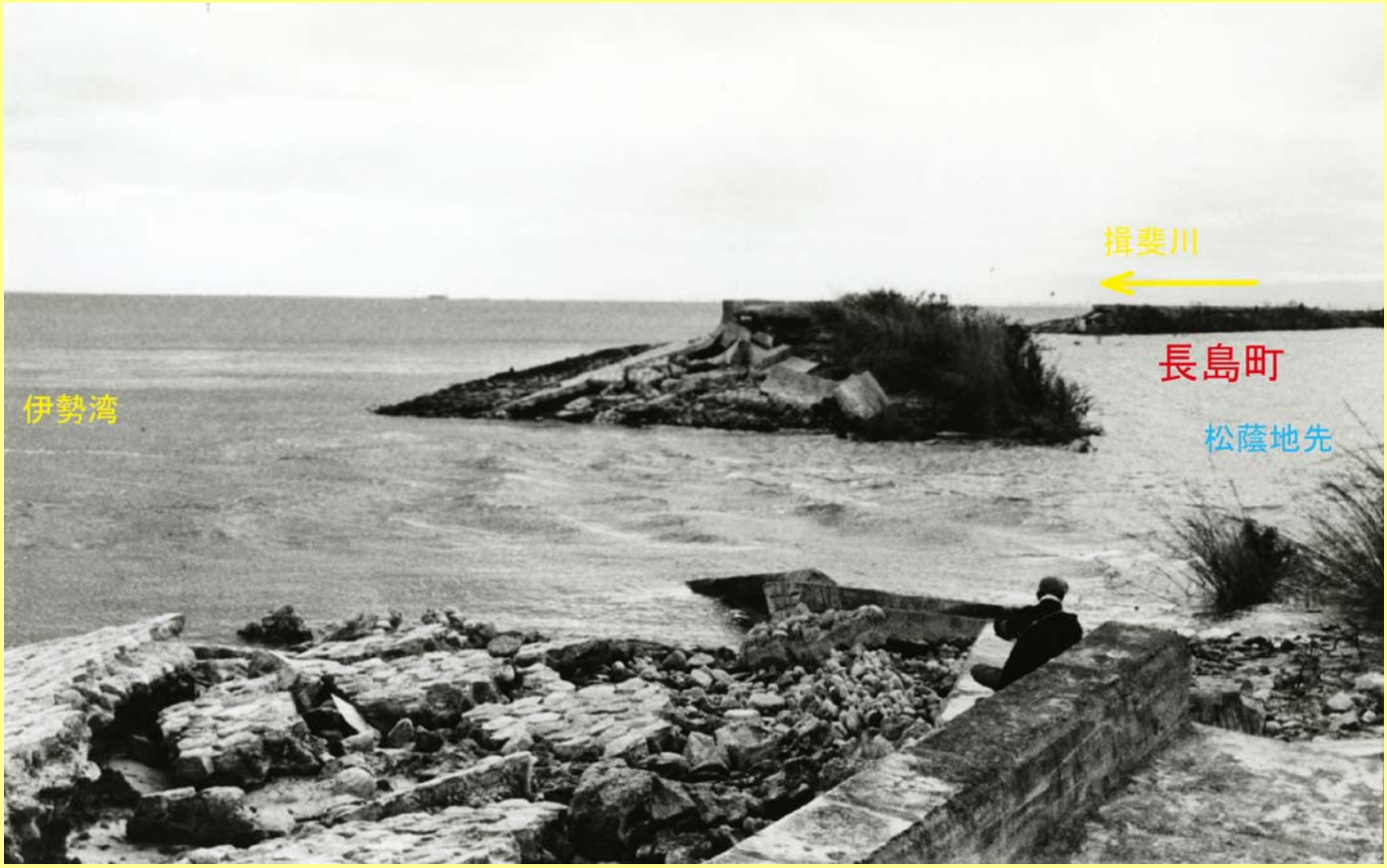
伊勢湾台風写真台帳



写真名称：	長島町松蔭海岸の東側破堤箇所を北東方向から望む(2)
エ リ ア：	三重県
撮影箇所：	長島町
撮 影 日：	1959 年
撮 影 者：	旧建設省
資料提供者：	木曽川下流河川事務所
状　　況：	ー

撮影位置

※国土地理院発行地形図を使用

現地状況、コメント等

〔被災体験を持つ元建設省職員の方の所見（座談会)〕
伊勢湾台風被災後に､被災状況を把握するために踏査したときのものである。
踏査時の調査表には以下のように整理されている
＜10 月 12 日　災害状況調査表＞
●堤防の様子／法線方向：北西、土質：砂、水防状況：不明
●溢流しているか：溢流している、その時刻：不明
●溢流の様子、溢流深（波立)、波の来た方向、しぶきがこしたか、その高さ：不明
●電柱が折れていたか／折れた所：H、折れた場所：法、電線が付いているか：1～1.5m
●草がねていたか／場所：法、大きさ：1～1.5m
●灌木は残っているか：残っている、大きさ：2～3m
●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：なし
（注)破堤原因は津波によりパラペット頂を溢流したために堤裏側が洗掘され破堤したものと認められる。